-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、八千代医療センター病理診断科では、福岡徳洲会病院・病理診断センターと共同で実施する下記研究のために、本学で保管する下記の残余検体・診療情報等を下記研究代表機関に対して提供しています。

この共同研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる故人のご遺族の中で、故人の検体・診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本学での問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でもご遺族に不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名] 中皮腫の遺伝子変異に基づく診断法の問題点と進歩に関する調査

[共同研究の研究代表機関及び研究代表者]

研究代表機関・研究代表者：福岡徳洲会病院・病理診断センター・センター長 鍋島一樹
本研究に関する問い合わせ先：福岡徳洲会病院・病理診断センター・センター長 鍋島一樹
電話：092-573-6622（応対可能時間：平日9時～16時）

[利用・提供の対象となる方]

2015年1月1日～2022年12月31日までの間に、当院で中皮腫あるいは中皮腫との鑑別が必要となる疾患と診断された方

[利用・提供している残余検体・診療情報等の項目]

残余検体：パラフィンブロック（生検標本、手術標本、セルブロック）
診療情報等：診断名、年齢、性別、職業歴

[利用・提供の目的]（遺伝子解析研究：無）

中皮腫の鑑別診断に用いられているBAP1, MTAP免疫染色の適切なプロトコールを作製すること、および新たなMerlin免疫染色法の有効性を確認することで、診断精度の向上を目的とした共同研究実施

[主な共同研究機関及び研究責任者]

1. 福岡徳洲会病院・病理診断センター・センター長 鍋島一樹
2. 福岡大学医学部病理学講座/福岡大学病院・病理診断科・教授 濱崎慎
3. 奈良県立医科大学病理診断学講座・准教授 武田麻衣子
4. 広島大学大学院医系科学研究科病理学研究室・教授 武島幸男

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：倫理審査委員会承認後より2027年3月までの間（予定）

提供方法： 直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他（ ）

[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されないことがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 八千代医療センター病理診断科 教授 中澤匡男

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 八千代医療センター病理診断科 廣島健三

電話：047-450-6000（応対可能時間：平日9時～16時）

[東京女子医科大学における機関長]

理事長 清水 治